

あなたとつながる長崎のまち

# ながさきの ふくし

3

2022

VOL.20



 災害ボランティアセンター運営講座 12/4・5  
波佐見町社協は、全社協、長崎県社協と連携し上記研修を実施しました。被災者の生活再建のサポートには、被災地の社協と地元関係者が主体となる協働型災害ボランティアセンター運営が不可欠。2日間にわたり研修には、町内外から約50人の多様な地域の担い手が参加し、それぞれの立場でできることを考えました。



## 特集

# 県内福祉・介護事業所のオンライン化状況

ここ数年で、コロナウイルス感染症対策として多くの業務のオンライン化が急速に広がりました。長崎県社協では、県内福祉施設・事業所等のオンライン化の進行状況、オンライン化の進展による福祉人材の確保・定着・育成方法の変化、オンライン化に関する意識等を調査し、オンラインの活用可能性等を分析するため、アンケート調査（任意）を実施しました。

特集では、集計概要と活用事例を紹介します。

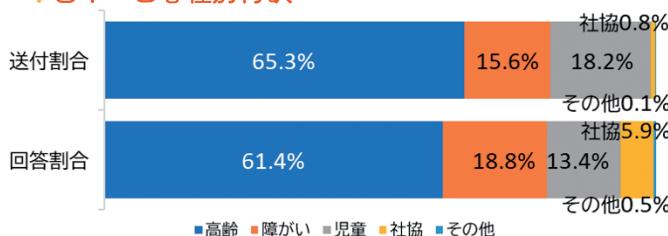


※この特集では、施設・事業所を「施設」とあらわします。

※アンケート詳細は、長崎県社協ホームページをご覧ください。  
<http://www.nagasaki-pref-shakyo.jp/public/>

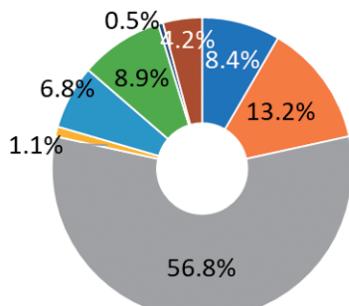


▼図1：回答種別内訳



▼図2：通信環境

- 光回線(無線のみ)
- 光回線(有線のみ)
- 光回線(どちらとも)
- 電話回線(無線のみ)
- 電話回線(有線のみ)
- 電話回線(どちらとも)
- 回線無し
- わからない



▼図3：使用機器・共有状況

	パソコン	タブレット等	計	平均所有台数	1台の共有人数
高齢	1022	229	1251	10.1	3.40
障がい	248	51	299	7.9	3.33
児童	190	25	215	8.0	3.00
社協	179	10	189	15.8	3.40
その他	28	-	28	28.0	0.82

## オンライン環境状況

通信環境は、光回線で有線・無線両方を利用している施設が5割強を占めます（図2）。ストレスのない利用に不可欠ですが、地域によって偏りがみられます。

使用機器は、パソコン・タブレットを合計すると、1台の機器を平均して3名以上で共有している状況（図3）で、一人1台以上ある施設は14、一方で50名以上で共有という施設もありました。

## オンラインの活用状況

研修が一番多く、次いで会議・打合せ、利用者家族との面会等の福祉サービスでの活用でした（図4・次ページ）。

その他の活用としては、保護者へ子どもの様子を配信（アプリ使用）、法人内複数事業所での合同イベント・レクリエーション、実習生へのリモート講義、VRゴーグルを使った花火大会等がありました。

## 実習生へのリモート講義

(R3・8月・9月 A事業所)

相談援助実習で学生4名を受け入れ、8日間の現場実習のうち15日間のオンライン実習を行いました。

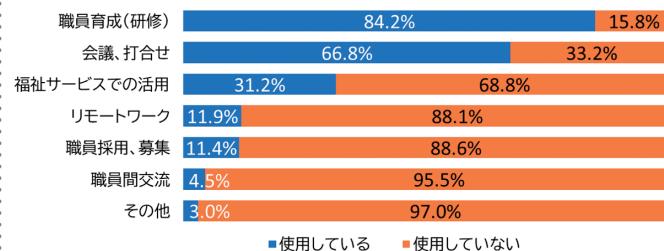
初めてのことで関係機関・事業所の理解を得るまでに時間を要し、またハード面が十分に整っておらず動画や音声が途切れたりメールが受け取れたりするなどのトラブルも。

通常の現場実習ではあまり出ない「理論」「法律」に関する質問がオンラインでは時間が足りなくなるくらい多く出てきたのは驚きました。

今後、感染症の状況にもよりますが、オンライン実習と現場実習のバランス、担当業務の分担の検討が必要だと感じています。

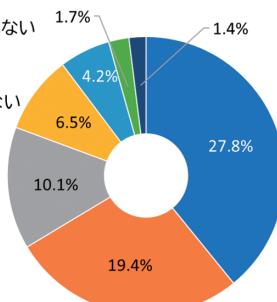


▼図4：オンラインの活用状況



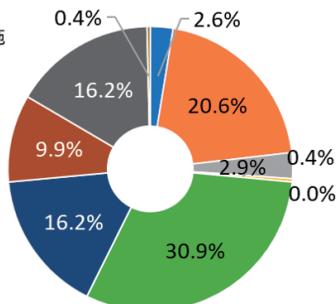
▼図5：オンライン会議の不安

- オンライン会議アプリを使う機会がなく慣れない
- パソコン操作自体が苦手
- オンライン会議アプリの進化についていけない
- 教えてもらえる機会や時間がない
- 職場の通信環境が不安定(設備が不十分)
- その他
- 教えてくれる人がいない

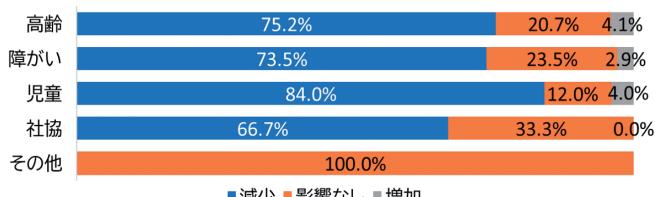


▼図6：人材確保方策

- 介護職員初任者研修会等の実施
- HPIによる情報発信
- SNSによる情報発信
- CM(ネット)の配信
- CM(テレビ)の放送
- 直接応募
- 面談会
- 施設見学会
- 各種養成校への依頼
- イベントの実施



▼図7：コロナ下の研修受講影響



▼図9：研修会を通じた他施設職員との交流・  
繋がりづくり（次ページ）



※(株)ディスコキャリタスリサーチの  
学生モニター調査 <https://bit.ly/358cnp1>



これらの活用等により、オンライン会議アプリ（ZOOM等）を業務で利用したことがある職員の割合は全種別平均で3割を超えています。

一方、職員を対象としたアンケートでは、オンライン会議アプリ使用について不安を抱えている様子もうかがえました（図5）。回答した職員の27・8%が「アプリを使う機会がなく慣れない」と感じています。

**人材確保方策**

長崎県社協では、オンライン講座体験会を無料で実施。事前準備からご案内し、約1時間で、当日の参加の仕方、便利な操作方法などを体験いただけます。

また、就職活動で利用が広がるLINEについては、企業の採用アカウントに登録している学生は56・6%と、この2年で15・7ポイント増加。ホームページと合わせ、SNSによる情報発信が有効になってています。

**人材育成状況**

コロナ状況下で、研修受講の機会は減少したという施設がやはり多くありました（図7）。

しかし、「減少した」と答えた施設でも「オンラインに移行したこと」で集合研修より多い人数が受

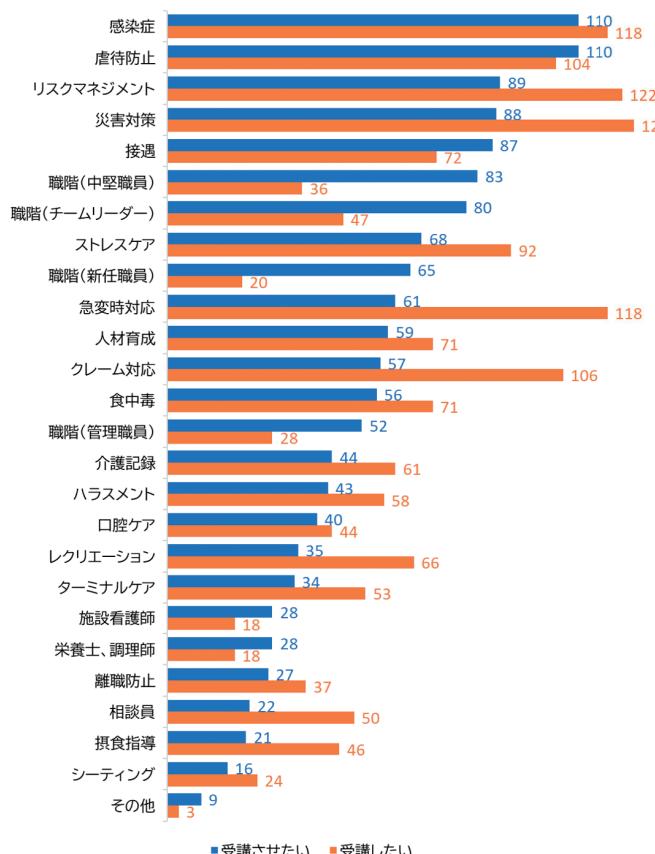
### 県社協がサポート

長崎県社協では、オンライン講座体験会を無料で実施。事前準備からご案内し、約1時間で、当日の参加の仕方、便利な操作方法などを体験いただけます。

### 県社協がサポート

福祉の仕事情報サイト「WEなが」やSNS（LINE・インスタグラム等）で、事業所情報や求人情報を発信・公開できます。詳しくは「ページをご覧ください」。

▼図8：受講させたい・したい研修



「受講させたい・したい研修」  
「感染症予防」「虐待防止」「リスクマネジメント」「災害対策」が、受講させたい・したいとともに多い研修メニューでした（図8）。職員が受講したい研修では「急変時対応」「クレーム対応」「スト

講できるようになつた」「旅費・移動時間がかかるないので、離島施設では大変有効」という声も少なからずありました。

### 研修会を通じた他施設職員との交流・繋がりづくり

集合研修時には、研修中のグループワークのほか、休憩時間にも当たり前のように受講者同士の情報交換が行われていました。自施設の中だけではわからない新たな

レスケア」等があがり、現場職員に大きな負担がかかる場面・そのあととのケアについての研修が求められていることがわかります。

な視点を得ることができる貴重なチャンスといえます。  
アンケートでも、研修を通じた交流・繋がりづくりを求める声は多く、オンライン研修を実施するにあたっても研修方法の工夫が必要であると感じられました（図9・前ページ）。

上記の研修はもちろん、「排泄ケア」「姿勢ケア」等実技研修、経験の浅い方にもおすすめの基礎的研修、「初任者」「中堅職員」「チームリーダー」「管理職員」の階層別研修等30を超える研修を実施します。

オンライン研修にもグループワークや情報交換の時間を設け、動画視聴にはない効果を得られます。詳しくは県社協ホームページをご覧ください。

### 県社協がサポート

コロナ禍で、社会生活や働き方は大きく変化しました。  
人材の確保・育成・定着の方にもさまざまな影響を及ぼしている中、オンライン化・ICT化をはじめ、適切な対応を推進することが求められています。

## コロナ禍の訪問理美容はフリビへ!

徹底対策のフリビは、今まで一度もコロナ感染者は出ておりません！

対策徹底

- ①訪問2週間前からの体調管理の徹底（2週間分の検温表を提示可能）
- ②訪問前の検温
- ③当日朝の検温、体調確認
- ④施術者・道具・衣服等消毒
- ⑤テントでの屋外施術可能
- ⑥使い捨て「医療用ガウン（滅菌個包装）」着用
- ⑦マスク着用徹底
- ⑧各地域の担当者が訪問（県外から訪問はいたしません）



出張理美容室  
**フリビ**

— 人数やお時間が未定でも、お気軽にご相談ください —  
**0120-960-841**  
お電話受付／9:00～18:00 フリビ出張理美容室 検索

★この号へのご意見をお寄せください。



# 地域福祉の担い手として

社会福祉法人の地域貢献★第10回 奥浦慈恵院

社会福祉法人は、福祉サービスの利用者だけでなく、地域に暮らす人びとの「生きる」を支えています。社会福祉事業にとどまらない、地域のニーズに応える取り組みを紹介します。

## 奥浦慈恵院と島内の現状

奥浦慈恵院は、五島列島福江島にある今年で142年目を迎える児童養護施設です。高校生までの児童約30名が4つのホームに分かれ生活を行っています。当院では、高校を卒業し、自立していく児童が多くいます。島内には、高校までの教育機関しかないので、進学をする児童は、島外に出ることになります。また、就職をする児童が多くも島外へ出ていきます。つまり、高校を卒業すると同時に、自立をしなければならない現状にあります。

当院では、卒院生に対し、ある年齢まで、子どもの日とクリスマスには食料や五島の名産を、誕生日にはメッセージカードを贈る活動を行っています。また、電話やメール、LINEを使い、様子のか等、なかなか上手くいかないこ

奥浦慈恵院は、福江島に暮らす人びとの「生きる」を支えています。社会福祉事業にとどまらない、地域のニーズに応える取り組みを紹介します。

確認や、相談・支援を行っています。その他、現在はコロナ禍であまり実施出来ていませんが、当院の職員が研修等で卒院生の近くに行く機会があれば、一緒に食事をするなどしながら継続的な見守りや支援をしています。

## 卒院後に向けた準備

大半の児童が高校卒業と同時に島を離れて生活を始めることがあります。また、就職をする児童が多くも島外へ出ていきます。つまり、緊急時や必要がある場合で、緊急時や必要がある場合であっても、すぐに駆け付けて支援することが難しい状況にあります。そこで、卒院前に、一人ひとりの不安に寄り添い、社会に出て困らないような知識やスキルを身

に付けるため、一人暮らしの練習をしたり、グループまたは個別に学習を行い、卒院後に困らないよう、また、困った際は、どこにどうのないように助けを求めていけば良い

ことなどを教えることがあります。そのため、卒院生は、卒院後は島外に出て行く児童が多いと思われます。その中で、卒院前のリービングケアから、卒院後のアフターケアを今まで以上に丁寧に行なうことはもちろん、関係機関やNPOの方々にも協力を得ながら、卒院後も個別的な支援や関わりを継続し、一人ひとりのウェル

ビーリングの実現を目指していく

## これから

当院では、環境的にやはり、卒院後は島外に出て行く児童が多いと思われます。その中で、卒院前のリービングケアから、卒院後のアフターケアを今まで以上に丁寧に行なうことはもちろん、関係機関やNPOの方々にも協力を得ながら、卒院後も個別的な支援や関わりを継続し、一人ひとりのウェル

ビーリングの実現を目指していく

このような支援の継続により、卒院生が、島内や暮らしている地域で、元気に活躍してくれることが、地域貢献となりますことを願っております。（自立支援担当

職員 中村圭作）



▲卒院生やNPOの方との面会を終えて（掲載許可をいただいています）

## ⑤ 退職給付手続きはお済みですか？

「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に入っている被共済職員が退職された場合、退職金を請求するときは「被共済職員退職届、退職手当金請求書」及び退職者の「本人確認書類」の提出が必要です。

また、合算制度を利用するときは「被共済職員退職届、合算制度利用申出書」の提出が必要です（いずれも1年末満の退職者は対象となりません）。例年、4月から5月にかけて手続きが集中するため、退職手当金の支給までに時間がかかります。不備や記入漏れがあると、さらに支給が遅れてしまいますのでご注意ください。

記入方法については、福祉医療機構のホームページ内のコンテンツ“退職手当共済事業”をご参考ください。また、最新の書式（被共済職員退職届・退職手当金請求書は押印不要）はHPからダウンロード可能です。詳しくは福祉医療機構のHPをご覧ください。

→ <https://www.wam.go.jp/hp/cat/taisyokuteate/>

提出前には、確認をお願いします

- 振込先金融機関の通帳の表紙と見開きページの写を添付しましたか？
- 「退職手当金請求書」内の「退職所得の受給に関する申告書 退職所得申告書」の“あなたの”欄及び、“A”欄に記入しましたか？
- 本人確認書類（個人番号確認書類・身元確認書類）の写は添付されていますか？

問 独立行政法人 福祉医療機構 退職共済課 ナビダイヤル

☎ 0570-050-294

関係書類送付先：

〒852-8555 長崎市茂里町3番24号

長崎県社会福祉協議会 総務企画課

※退職手当金請求に関する書類のみの送付先になります。

その他の書類に関しては直接、福祉医療機構にお送りください。

## 寄付・寄贈のお礼

■ 公益財団法人 川崎清老人福祉基金 様

長崎市社協、島原市社協に在宅

害の際、全国から届けられた見舞金を基にして創設されました。こ

れまで県内の在宅福祉の推進のために、58台の車両を寄贈されています。

寄贈車両は、それぞれの地

域で在宅福祉・地域福祉活動に活用させていただきます。

同基金は、昭和57年の長崎大水害の際に、全国から届けられた見舞金を基にして創設されました。これまで県内の在宅福祉の推進のために、58台の車両を寄贈されています。寄贈車両は、それぞれの地域で在宅福祉・地域福祉活動に活用させていただきます。

地域福祉への貢献を目的に、平成8年から毎年実施されている「チャリティヤクルト募金運動」。これまでの寄付総額は3,400万円超となっています。県内のヤクルトレディ25名が売り上げの一部を寄付するセットを販売し、今回の募金総額は171万4,620円になりました。高齢者施設（ひわの園、積徳苑、悠寿の杜、こえべる）及び本会へご寄付をいただきました。



■ 長崎ヤクルト株式会社 様  
■ 株式会社長崎新聞社 様  
■ 佐藤一彦 様  
■ 長崎放送株式会社 様  
■ 公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会 様  
※ 詳細は本会ホームページをご覧ください。



【寄付に関するお問い合わせ】  
長崎県社協 総務企画課  
0955-846-8600

# 福祉人材センター・バンクで職員募集をしませんか

長崎県福祉人材センター（県社協内）と佐世保福祉人材バンク（佐世保市社協内）では、福祉専門のお仕事紹介・斡旋を行っています。福祉施設・事業所から求人登録をいただくと、以下のような採用サポートをさせていただけます。

- 欲しい人材が集まりやすいよう、求人内容にアドバイス
- welながHPやSNS (LINEやインスタグラム、Twitter等)、窓口等様々な媒体を通じて、求人情報を公開
- 約170名の求職登録者に案内  
(令和4年1月現在)
- 見学や応募の個別調整
- 紹介状の発行（助成金一部取扱）
- 面談会等のお誘い
- welながHPやSNSで事業所紹介

HPから求人登録をいただくと、求職登録者をスカウトできる機能もご利用いただけます。  
当センター・バンクは、無料の職業紹介事業所です。お気軽にご連絡、お問い合わせください。

長崎県福祉人材センター

TEL: 095-846-8656

佐世保人材バンク

TEL: 0956-24-1184



welながHP



- 1 「welなが」ホームページを検索  
(<https://www.welnaga.jp/>)
- 2 「求人票の登録はこちらから」より  
事業所情報の新規登録（※取扱事業の確認）
- 3 登録完了メール受け取り
- 4 「福祉のお仕事」ホームページより  
求人事業所マイページにログイン  
(<https://www.fukushi-work.jp/kyujin/>)
- 5 求人内容の入力  
(以前の求人内容は「再利用新規」ボタン  
よりコピーし簡単申請が可能)
- 6 求人承認メール受け取り・  
福祉のお仕事ホームページ表示
- 7 スカウトの利用が可能
- 8 キャリア専門員によるマッチング  
(来所・LINE・メール・郵送で対応)
- 9 見学・応募（紹介状の発行）
- 10 採用（採否決定日と雇用開始日を記入した  
採否決定通知書をFAXするのみ）

## 自動車共済 MAP (任意保険)

### 共済制度のメリット

- 非営利の共済制度
- 節約型のお得な掛金
- 早くて親切な事故処理
- 他保険会社等からの切替でも安心  
（ノンフリート等級（無事故割引等）、フリート  
優良割引などはそのまま引き継げます。）

### 福祉にかかわる皆様だけの お得な割引制度

#### 1 福祉車両割引 3%

- 消費税非課税措置の対象となる  
福祉車両の契約の場合。

#### 3 福祉施設割引 10%

- 社会福祉施設が所有・使用する  
自動車の契約の場合。

#### 2 障害者割引 10%

- ご本人（記名被共済者）、配偶者、  
同居のご親族のどなたかが障害  
者の認定を受けているご家庭の  
契約の場合。

#### 4 福祉施設職員割引 5%

- 社会福祉施設  
に勤務する役  
員・従業員の  
契約の場合。



長崎県火災共済協同組合

長崎市桜町4-1 商工会館8F  
TEL 095-822-9695





# ボランティア活動保険



**保険金額・年間保険料(1名あたり)** 団体割引20%適用済／過去の損害率による割増引適用

保険金の種類	プラン		
	基本プラン	天災・地震補償 プラン	[新設]特定感染症 重点プラン
ケガの 補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術保険金	65,000円	
	外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外 <sup>(*)</sup>	初日から補償
賠償責任 の補償	地震・噴火・津波による死傷	X ○ ○	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
	<b>年間保険料</b>	350円	500円
			550円

\*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

## <基本プランに加入される方へ>

基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

## ◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」への加入をおすすめします。

例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

## ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

## 送迎サービス補償 (傷害保険)

## 福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349) 5137

受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一緒に締結する団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581) 4667

受付時間：平日の9:30～17:30（土日・祝日、年末年始を除きます。）

（SJ21-10723 より抜粋して作成）

■発行日:令和4年3月1日 ■発行・編集:社会福祉法人 長崎県社会福祉協議会 〒852-8555 長崎市茂里町3番24号

■TEL:095-846-8600 FAX:095-844-5948 ■URL <http://www.nagasaki-pref-shakyo.jp/>

■E-mail [kikaku@nagasaki-pref-shakyo.jp](mailto:kikaku@nagasaki-pref-shakyo.jp)

★ この号へのご意見をお寄せください。

